

他に分類されない電気技術

電気加熱：他に分類されない電気的光源；電気的光源一般の回路装置

注

このサブクラスにおいては、下記の特別なケースが存在する：

- a. セクション H 以外のセクションに包含される一般的な応用の中で、電気的な加熱一般がサブクラス F24D または F24H またはクラス F27 に包含されること、および電気的な照明一般が、クラス F21 にいくらか包含されることに注意すべきである。それは、セクション H の H05B に、同じ技術主題を包含する箇所があるからである（セクション H のタイトルに続く注 I (c) を参照）；
- b. 上記注 a で述べられている 2 つのケースにおいて、それぞれの主題を扱うセクション F のサブクラスは、本質的には、第 1 に装置またはデバイスの全機械的な観点を包含するが、このような装置またはデバイスの電気的観点はサブクラス H05B に包含される；
- c. 照明の場合、この機械的観点は各種の電気的素子の実質的な配置、すなわち、それらの幾何的、または物理的な相対位置を包含することを理解すべきである；これはクラス F21 のサブクラスに包含される、素子自体および基本的な回路はセクション H に残る。同じことは、電気的光源についても、異なる種類の光源を組み合わせる場合に適用される。これらはサブクラス H05B に包含されるが、これらの結合が構成する物理的な配置はクラス F21 のサブクラスに包含される；
- d. 加熱に関しては、電気的素子および回路設計のみだけでなく、一般的な応用に関する場合にはそれらの配置の電気的観点もまた、そのようなものとしてサブクラス H05B に包含される；電気炉がそのようなものとして考えられる。炉における電気的素子の物理的配列はセクション F に包含される、溶接に関して、電気的溶接回路がサブクラス B23K に包含されることと比較してみるならば、電気加熱はセクション H のタイトルに続く注 II で述べた一般規則に包含されないことが理解できる。

サブクラス内の索引

電気加熱.....
 抵抗によるもの；電界、磁界または電磁界によるもの；放電によるもの 3/00, 6/00, 7/00.....
 組合せた型式のもの 11/00.....
 細部 1/00.....
 電気的光源.....
 アーク 31/00.....
 エレクトロルミネッセンス 33/00.....
 組合せた型式のもの 35/00.....
 回路装置：.....
 白熱光源を制御するためのもの 39/00.....
 放電灯を制御または点弧するためのもの 41/00.....
 エレクトロルミネッセンス光源を制御するためのもの 44/00.....
 発光ダイオード[LED]を制御するためのもの 45/00.....
 可燃性物質を充填使用する光源を制御するためのもの 46/00.....
 一般的な光源を制御するためのもの 47/00.....

電気加熱

- 1/00 電気加熱装置の細部
 1/02 ・加熱装置に特に適合した自動開閉装置(熱動スイッチ H01H37/00)
 3/00 抵抗加熱
 310 ・抵抗加熱の回路
 310 A抵抗加熱の主回路
 310 B抵抗加熱の制御回路
 310 C・諸変量の検出によるもの
 310 D・温度検出によるもの
 310 E・・・感熱素子を用いたもの
 310 F・・・・面感熱体を用いたもの
 310 G・・・・サーモスタットを用いたもの
 310 H・・・・サーモスタット・温度ヒューズの取付
 310 J・サイリスタを用いたもの
 310 K・ゼロボルトスイッチング
 310 L・手動による出力切替装置
 310 Zその他のもの
 320 ・抵抗加熱の保護
 320 A表示装置
 320 B断線検知によるもの
 320 C漏電・感電防止
 320 Zその他のもの
 330 ・抵抗加熱装置
 330 A調理器における加熱要素の制御
 330 B炊飯器・ポット等の加熱要素の制御
 330 Zその他のもの
 335 ・回転加熱ローラ
 340 ・直接通電加熱
 345 ・反射鏡を用いるもの
 350 ・電気炉の回路装置
 355 ・面状発熱体の回路装置
 355 A制御器に関するもの
 355 Zその他のもの
 360 ・面状発熱体を単体で用いるもの
 365 ・単数のヒータを有するもの
 365 A検出部を有するもの
 365 B・温度検出によるもの
 365 C・単数の温度検出部を有するもの
 365 D・・・面状の温度検出部を有するもの
 365 E・・・・負荷電流が交流のもの
 365 F・・・・負荷電流が直流のもの
 365 G・複数の温度検出部を有するもの
 365 H・・・周囲温度を検知するもの
 365 J・・・面状発熱体の各所の温度を検知するもの
 365 K・電気的プロセス量の検出によるもの
 365 L・湿度検出によるもの
 365 M起動時の制御

- 365 N異常時にのみ通電遮断するもの
 365 Zその他のもの
 370 ・・・・複数のヒータを有するもの
 375 ・・・・他の機器と組合せて用いるもの
 3/02 ・細部
 A 接続端子
 B ・面状発熱体の端子部
 Z その他のもの
 3/03 ・電極[2]
 3/04 ・防水または気密ヒータ
 3/06 ・結合素子または支持体と構造的に組み合わせた発熱素子
 A 棒・管状ヒータの支持
 B 面状発熱体の支持
 C コイル状ヒータの支持
 D ヒータ線の止めかけ
 Z その他のもの
 3/08 ・・・・高温に特に適した電氣的接続をもつもの
 3/10 ・材料の組成または性質または導体の配置に特徴のある加熱要素[2006. 01]
 A 導体の配置に特徴のあるもの
 B 赤外線を放射するもの
 C 絶縁材料
 Z その他のもの
 3/12 ・・・・導体材料の組成または性質に特徴のあるもの
 A 金属
 B ヒータ表面
 Z その他のもの
 3/14 ・・・・材料が非金属のもの
 A 正特性抵抗発熱体[PTC]
 B 無機物
 C ・炭化ケイ素
 D ・ケイ素・ケイ化物
 E 有機物
 F ・炭素
 G ・炭素繊維
 Z その他のもの
 3/16 ・・・・導体が絶縁基体にそう着されているもの
 3/18 ・・・・導体が絶縁物質の中に埋込まれたもの
 3/20 ・2次元の平面の表面をもつ発熱素子, 例. プレートヒータ (H05B3/62, H05B3/68, H05B3/78, H05B3/84が優先)[5]
 301 ・・・・発熱素子の形状には特定がないもの, 例. 材料, 製法, 取り付け, その他に特定のあるもの
 303 ・・・・発熱素子の形状に特定のあるもの
 305 ・・・・発熱素子がシート状のもの, 例. 箔, フィルム, リボン, テープ状のもの(板状, 薄板状のもの H05B3/20, 396)
 307 ・・・・上記発熱素子を取りつける基部が絶縁物のもの(絶縁物の素材が特定されているもの H05B3/20, 313-H05B3/20, 333)
 309 ・・・・絶縁物の内部に取りつけるもの
 310 ・・・・絶縁シートではさむもの
 311 ・・・・絶縁物の表面に取りつけるもの
 312 ・・・・絶縁シートの表面に取りつけるもの
 313 ・・・・上記発熱素子を取りつける基部が樹脂, 例. ゴムのもの
 315 ・・・・樹脂の内部に取りつけるもの
 316 ・・・・樹脂シートではさむもの
 317 ・・・・樹脂の表面に取りつけるもの
 318 ・・・・樹脂シートの表面に取りつけるもの
 319 ・・・・上記発熱素子を取りつける基部が布状物のもの, 例. 繊維, 合成繊維, ガラスクロス, フェルトのもの
 321 ・・・・発熱素子を布状物の表面へ取りつけるもの
 322 ・・・・発熱素子を布状物で包むまたははさむもの
 323 ・・・・上記発熱素子を取りつける基部が木のもの, 例. 合板のもの
 324 ・・・・上記発熱素子を取りつける基部が紙のもの, 例. 粘着紙のもの
 325 ・・・・上記発熱素子を取りつける基部が石綿, すなわちアスベストのもの
 326 ・・・・上記発熱素子を取りつける基部がガラスのもの, 例. 鏡のもの(ほうろうのもの H05B3/20, 332, ガラスクロスのもの H05B3/20, 319)
 326 Aガラス基部にそう着されているもの
 326 Bガラス基部の中に埋込まれたもの
 326 Zその他
 327 ・・・・自動車のもの
 327 Aガラス基部にそう着されているもの
 327 Bガラス基部の中に埋込まれたもの
 327 Zその他
 328 ・・・・上記発熱素子を取りつける基部がセラミックのもの, 例. 磚子, コンクリート, 石材のもの
 329 ・・・・上記発熱素子を取りつける基部がマイカのもの
 330 ・・・・上記発熱素子を取りつける基部が金属のもの(ほうろうのもの H05B3/20, 332)
 332 ・・・・上記発熱素子を取りつける基部がほうろうのもの
 333 ・・・・上記発熱素子を取りつける基部が絶縁物, 金属以外のもの
 335 ・・・・発熱素子がコードまたはひも状のもの, 例. 電熱線を用いるもの(シーズヒー

- タを使用するもの H05B3/20, 396)
- 337 上記発熱素子を取りつける基部が絶縁物のもの（絶縁物の素材が特定されているもの H05B3/20, 342-H05B3/20, 360)
- 338 絶縁物の内部に取りつけるもの
- 339 絶縁シートではさむもの
- 340 絶縁物の表面に取りつけるもの
- 341 絶縁シートの表面に取りつけるもの
- 342 上記発熱素子を取りつける基部が樹脂のもの, 例. ゴムのもの
- 344 樹脂の内部に取りつけるもの
- 345 樹脂シートではさむもの
- 346 樹脂の表面に取りつけるもの
- 347 樹脂シートの表面に取りつけるもの
- 348 上記発熱素子を取りつける基部が布状物のもの, 例. 繊維, 合成繊維, ガラスクロス, フェルトのもの
- 349 発熱素子と繊維とを織って布状物にするもの
- 350 発熱素子を布状物の表面へ取りつけるもの
- 351 発熱素子を布状物で包むまたははさむもの
- 352 上記発熱素子を取りつける基部が木のもの, 例. 合板のもの
- 353 上記発熱素子を取りつける基部が紙のもの, 例. 粘着紙のもの
- 354 上記発熱素子を取りつける基部が石綿, すなわちアスベストのもの
- 355 上記発熱素子を取りつける基部がガラスのもの, 例. 鏡のもの（ほうろうのもの H05B3/20, 359, ガラスクロスのもの H05B3/20, 348)
- 355 Aガラス基部にそう着されているもの
- 355 Bガラス基部の中に埋込まれたもの
- 355 Zその他
- 356 上記発熱素子を取りつける基部がセラミックのもの, 例. 磚子, コンクリート, 石材のもの
- 357 上記発熱素子を取りつける基部がマイカのもの
- 358 上記発熱素子を取りつける基部が金属のもの（ほうろうのもの H05B3/20, 359)
- 359 上記発熱素子を取りつける基部がほうろうのもの
- 360 上記発熱素子を取りつける基部が絶縁物, 金属以外のもの
- 361 発熱素子が網, すなわちメッシュ状のもの
- 363 上記発熱素子を取りつける基部が絶縁物のもの（絶縁物の素材が特定されているもの H05B3/20, 364-H05B3/20, 371)
- 364 上記発熱素子を取りつける基部が樹脂のもの, 例. ゴムのもの
- 365 上記発熱素子を取りつける基部が布状物のもの, 例. 繊維, 化学繊維, ガラスクロス, フェルト板のもの
- 367 上記発熱素子を取りつける基部がガラスのもの, 例. 鏡のもの（ほうろうのもの H05B3/20, 369, ガラスクロスのもの H05B3/20, 365)
- 367 Aガラス基部にそう着されているもの
- 367 Bガラス基部の中に埋込まれたもの
- 367 Zその他
- 368 上記発熱素子を取りつける基部がセラミックのもの, 例. 磚子, コンクリート, 石材のもの
- 369 上記発熱素子を取りつける基部が金属のもの, 例. ほうろうのもの
- 369 Aほうろうであるもの
- 369 Zその他のもの
- 371 上記発熱素子を取りつける基部が絶縁物, 金属以外のもの
- 373 発熱素子が液状のもの, 例. ペースト, 塗料, インクのもの（発熱素子の形状がシート状のもの H05B3/20, 305, コード状のもの H05B3/20, 335, 網状のもの H05B3/20, 361, 剛板のもの H05B3/20, 396)
- 375 上記発熱素子を取りつける基部が絶縁物のもの（絶縁物の素材が特定されているもの H05B3/20, 380-H05B3/20, 395)
- 376 絶縁物の内部に取りつけるもの
- 377 絶縁シートではさむもの
- 378 絶縁物の表面に取りつけるもの
- 379 絶縁シートの表面に取りつけるもの
- 380 上記発熱素子を取りつける基部が樹脂のもの, 例. ゴムのもの
- 382 樹脂の内部に取りつけるもの
- 384 樹脂シートではさむもの
- 386 樹脂の表面に取りつけるもの
- 388 樹脂シートの表面に取りつけるもの
- 389 上記発熱素子を取りつける基部が布状物のもの, 例. 繊維, 化学繊維, ガラスクロス, フェルト板のもの
- 390 発熱素子を布状物の表面へ設けるもの
- 391 発熱素子を布状物で包むまたははさむもの
- 392 上記発熱素子を取りつける基部がガラスのもの, 例. 鏡のもの（ほうろうのもの H05B3/20, 394, ガラスクロス

	H05B3/20, 389)
392	Aガラス基部にそう着されているもの
392	Bガラス基部の中に埋込まれたもの
392	Zその他
393	・ ・ ・ ・ ・ 上記発熱素子を取りつける基部がセラミックのもの, 例. 磚子, コンクリート, 石材のもの
394	・ ・ ・ ・ ・ 上記発熱素子を取りつける基部が金属のもの, 例. ほうろうのもの
395	・ ・ ・ ・ ・ 上記発熱素子を取りつける基部が絶縁物, 金属以外のもの
396	・ ・ ・ 発熱素子が剛板または剛線状のもの, 例. シーズヒータ状のもの
397	・ ・ ・ ・ ・ 上記発熱素子を取りつける基部が絶縁のもの
397	A上記基部がガラスのもの
397	B・ガラス基部にそう着されているもの
397	C・ガラス基部の中に埋込まれたもの
397	Zその他
398	・ ・ ・ ・ ・ 上記発熱素子を取りつける基板が金属のもの
399	・ ・ ・ ・ ・ 上記発熱素子を取りつける基部が絶縁物, 金属以外のもの
3/22	・ ・ 非可撓性のもの
3/24	・ ・ ・ 発熱導体が自己支持しているもの
3/26	・ ・ ・ 絶縁基体に取り付けられた発熱導体
3/28	・ ・ ・ 絶縁物質に埋込まれた発熱導体
3/30	・ ・ ・ ・ 金属板の上または間に設けられたもの
3/32	・ ・ ・ 発熱導体が金属わく上の絶縁体にそう着されているもの
3/34	・ ・ 可撓性のもの, 例. 網または織ったもの
3/36	・ ・ ・ 発熱導体が絶縁物質に埋込まれているもの
3/38	・ ・ ・ ・ 粉末導体
3/40	・ 棒あるいは管状の発熱素子 (H05B3/62, H05B3/68, H05B3/78 が優先)
A	流体輸送管の加熱
B	表皮電流による加熱
Z	その他のもの
3/42	・ ・ 非可撓性のもの
3/44	・ ・ ・ 発熱導体が絶縁物の棒または管の中に配置されているもの
3/46	・ ・ ・ 発熱導体が絶縁基体に取り付けられているもの
3/48	・ ・ ・ 発熱導体が絶縁物に埋込まれているもの
3/50	・ ・ ・ ・ 発熱導体が金属管中に配置され, 放熱表面に導熱フィンをもつもの
3/52	・ ・ ・ ・ 管の中に絶縁物質を充てんもしくは圧縮する装置または方法
3/54	・ ・ 可撓性のもの
3/56	・ ・ ・ 加熱電線

A	発熱素線を有すもの
B	・ 芯線に発熱素線を巻回するもの
C	電極間に発熱体を配するもの, 例. 同軸電極
D	・ 並行電極を有すもの
Z	その他のもの
3/58	・ ・ ・ 発熱ホース; 発熱環
3/60	・ 加熱電流が粒状物, 粉末体または液体物質を流れる加熱装置, 例. 塩槽炉, 電解加熱 (H05B3/38 が優先)
A	塩槽炉
B	被加熱物に電流が流れないもの
Z	その他のもの
3/62	・ 炉に特に適合した発熱素子 (H05B3/60 が優先; オーム抵抗加熱を用いた炉内または炉上の電気発熱素子の構成 F27D11/02)
3/64	・ ・ 帯状, 棒状または線状発熱体を用いたもの
3/66	・ ・ 側壁または屋根の上または中に発熱体を支持または装着するもの
3/68	・ 特に料理板あるいは類似加熱板に適した加熱装置 (H05B3/70, H05B3/72, H05B3/74 よりも H05B3/76 が優先)

注

・サブグループ 3/76 はグループ 3/70 から 3/74 に優先する。

[2]

3/70	・ ・ 鑄造金属板
3/72	・ ・ 板金からなる熱板
3/74	・ ・ 非金属板
3/76	・ ・ らせん状に巻いた発熱管をもつ熱板
3/78	・ 特に投込み加熱に適した加熱装置
3/80	・ ・ 携帯投込み発熱体
3/82	・ ・ 投込み発熱体を固定してあるもの
3/84	・ 透明または反射部分に特に適合した加熱装置, 例. 窓, 鏡, または車両の風防ガラスを防曇または防水するためのもの [5]
3/86	・ ・ 発熱導体が透明または反射物質の中に埋込まれたもの [5]
6/00	電界, 磁界または電磁界による加熱 (マイクロ波を用いた放射線療法 A61N5/02) [3]
6/02	・ 誘導加熱 [3]
A	狭義の誘導加熱に入らないもの, 例. 永久磁石を回転させるもの
B	他の機器 [例, 照明器具・ガス器具] との組み合わせ
Z	その他のもの
6/04	・ ・ 電流源 [3]
301	・ ・ ・ 主回路, 用途に特定のあるものはその用途に分類する。(たとえば, 調理器→6/12320, 誘導炉→6/10 以下)
311	・ ・ ・ ・ 低周波電流源 (商用電源)
321	・ ・ ・ ・ 高周波電流源
331	・ ・ ・ 保護回路
6/06	・ ・ 制御, 例. 温度の制御, 電力の制御 [3]

301	・・・制御回路	321	・・・粉状体の誘導加熱装置
311	・・・フィードバック制御	331	・・・単品の誘導加熱装置（←堅型炉）
321	・・・低周波用	341	・・・連続品（ビレット）の誘導加熱装置（←トンネル炉）
325	・・・電源のある状態（電源オン）を検出することによる制御	351	・・・線状体の誘導加熱装置
331	・・・電源電力（電流を含む）を検出することによる制御	361	・・・無限の棒（管）状体の誘導加熱装置（有限の棒・筒→371）
335	・・・電源電圧を検出することによる制御	371	・・・有限の棒（管・筒）状体の誘導加熱装置
341	・・・周波数を検出することによる制御	381	・・・帯・板状体の誘導加熱装置
345	・・・力率を検出することによる制御	6/12	・・・調理器[3]
351	・・・負荷の温度を検出することによる制御	301	・・・狭義の誘導加熱調理器に入らないもの、例. 永久磁石を回転させるもの
355	・・・負荷の状態を検出することによる制御	302	・・・他の機器、例. 超音波技術装置、との組み合わせ
361	・・・高周波用	303	・・・複数の誘導加熱調理器
363	・・・電源のある状態（電源オン）を検出することによる制御	304	・・・誘導加熱調理器の回路装置
366	・・・インバータの入力電力（電流を含む）を検出することによる制御	305	・・・上板
369	・・・インバータの入力電圧を検出することによる制御	306	・・・上板のひび割れ検知
371	・・・スイッチング素子の電流を検出することによる制御	307	・・・上板の上へ載置されるもの、例. 発熱用マツト
373	・・・スイッチング素子の電圧を検出することによる制御	308	・・・誘導加熱コイル
376	・・・インバータのスイッチング素子以外の補助部品（転流コンデンサ、フライホイールダイオード）の電流を検出することによる制御	309	・・・コイルの巻回数を変えることによる磁界均一化
379	・・・インバータのスイッチング素子以外の補助部品（転流コンデンサ、フライホイールダイオード）の電圧を検出することによる制御	310	・・・コイルの上下移動
381	・・・インバータの出力電力（電流を含む）を検出することによる制御	311	・・・コイルの製造方法
383	・・・インバータの出力電圧を検出することによる制御	312	・・・表示部
386	・・・インバータの出力周波数を検出することによる制御	313	・・・制御・操作部
389	・・・インバータのある状態（ターンオフ時間）を検出することによる制御	314	・・・誘導加熱調理器用鍋
391	・・・被加熱物（負荷）のある状態を検出することによる制御	315	・・・適正鍋の有無の検知
393	・・・被加熱物（負荷）の温度を検出することによる制御	316	・・・鍋の適正位置の検知
6/08	・・・補償装置あるいは平衡装置を用いたもの[3]	317	・・・冷却部
6/10	・・・特殊な応用のための炉以外の誘導加熱装置[3]	318	・・・温度検知部
301	・・・気体の誘導加熱装置	319	・・・シールド部（アース部も含む）
311	・・・液体の誘導加熱装置	320	・・・誘導加熱調理器の回路
		321	・・・商用周波数を加熱コイルに与える回路
		322	・・・高周波誘導加熱調理器の回路
		323	・・・主回路
		324	・・・制御回路（フィードバック制御を除く）
		325	・・・フィードバック制御回路
		326	・・・電源のある状態を検出することによる制御
		327	・・・インバータの入力電力（電流を含む）を検出することによる制御
		328	・・・インバータの入力電圧を検出することによる制御
		329	・・・スイッチング素子の電流を検出することによる制御
		330	・・・スイッチング素子の電圧を検出することによる制御
		331	・・・インバータ出力の出力電力

(電流を含む)を検出することによる制御

332 ・・・・インバータ出力電圧を検出することによる制御

333 ・・・・インバータ出力周波数を検出することによる制御

334 ・・・・負荷のある状態(例えば,不適切鍋)を検出することによる調節

335 ・・・・負荷の温度を検出することによる制御

6/14 ・・・・器具, 例. ノズル, ローラー, カレンダー[3]

6/16 ・・・・環状鉄心を有する炉 (H05B6/34 が優先) [3]

6/18 ・・・・溶融槽をもつもの[3]

6/20 ・・・・溶融チャンネルのみをもつもの[3]

6/22 ・・・・環状鉄心を有しない炉 (H05B6/34 が優先) [3]

6/24 ・・・・るつぼ炉 (H05B6/30 が優先) [3]

6/26 ・・・・真空または特殊ガスによる雰囲気を用いるもの[3]

6/28 ・・・・保護装置[3]

6/30 ・・・・再溶融装置または帯域溶融装置[3]

6/32 ・・・・浮揚溶融装置[3]

6/34 ・・・・溶湯の攪拌装置[3]

6/36 ・・・・コイル[3]

A コイルの製造に関するもの

B ・材料

C ・巻きとり

D コイルの形状に関するもの

E ・空心コイル

F ・炉用コイル、焼入れ用・特殊形状のコイル→6/38, 6/40

Z その他のもの

6/38 ・・・・被加熱物のくぼみ部分に嵌め合せるようにしたもの[3]

6/40 ・・・・希望する熱分布の確立, 例. 被加熱物の特定部分の加熱[3]

6/42 ・・・・コイルの冷却[3]

6/44 ・・・・2 個以上のコイルまたは 2 個以上のコイル区分を有するもの[3]

6/46 ・誘電加熱 (H05B6/64 が優先) [3]

6/48 ・・・・回路[3]

6/50 ・・・・監視または制御のためのもの[3]

6/52 ・・・・給電路[3]

6/54 ・・・・電極[3]

6/56 ・・・・回転電極[3]

6/58 ・・・・“ミシン” 型[3]

6/60 ・・・・被加熱材の連続移動装置[3]

6/62 ・・・・特殊応用装置[3]

6/64 ・・・・マイクロ波を用いた加熱[3]

A 冷却

B ・プロペラファンを用いるもの

C 取付, 照明

D 加熱室

E 安全, ドアスイッチ

F ・状態検知手段を備えるもの

G 半導体素子によるマイクロ波の発生

H 反射手段

J 容器

K 表示

Z その他のもの

6/66 ・・・・回路[3]

A 回路の機械的構成

B 高周波電源回路

C マイクロ波発生源として半導体素子を用いるもの

Z その他のもの

6/68 ・・・・監視または制御のためのもの[3]

310 ・・・・アナログ制御回路 (含表示, 送風回路)

310 A表示回路, 報知回路の制御

310 B送風回路の制御

310 Zその他のもの

320 ・・・・マグネトロン of 制御回路

320 A高周波電源を用いるもの

320 Bマグネトロンの励磁を制御するもの

320 C起動時制御

320 D出力可変制御

320 E起動時制御と出力可変制御の両方を行うもの

320 F出力一定制御

320 G加熱設定手段を伴うもの

320 H・カム機構等により加熱設定を行うもの

320 J・・・・既存のモータ機構に連動するもの

320 K・・・・タイマ機構に連動するもの

320 L・加熱時間設定を伴うもの, すなわち時間制御回路

320 M加熱状態検知手段を伴うもの

320 N・重量検知

320 P・電磁波検知

320 Q・赤外線検知

320 R・湿度検知

320 S・感熱抵抗体, 例. サーミスタ

320 T・加熱状態検知信号をワイヤレスで送信するもの

320 U加熱時間設定手段と加熱状態検知手段の両方を伴うもの

320 V・加熱状態検知信号により加熱設定時間を制御するもの

320 Zその他のもの

330 ・・・・安全回路 (異常電圧, 電流, 異常加熱の検知; ドアスイッチ回路, フィルター回路)

330 A異常電圧, 電流を検知するもの

330 B異常加熱状態を検知するもの

- 330 C・異常電磁波状態を検知
 330 D・異常温度を検知
 330 Eドアスイッチ回路
 330 Fフィルター回路
 330 Zその他のもの
 340 ・・・・デジタル制御回路 (310 が優先)
 350 ・・・・マグネトロン制御回路
 350 A加熱時間設定手段を伴うもの, すなわち時間制御回路
 350 B加熱状態検知手段を伴うもの
 350 C加熱時間設定手段と加熱状態検知手段の両方を伴うもの
 350 D・加熱状態検知信号により加熱設定時間を制御するもの
 350 Zその他のもの
 360 ・・・・安全回路
 370 ・・・・マイクロ波発生源として半導体素子を用いるもの
 6/70 ・・給電路[3]
 A ストリップ線路、表面波線路
 B ラダー導波管、リッジ付導波管
 C 給電路における整合濾波〔例. スタブ, オリフィスによるもの〕
 D 同軸線
 E 導波管
 F 複数伝播路, 複数の周波数の合成・分離
 Z その他のもの
 6/72 ・・放射器またはアンテナ[3]
 A 給電口の回転、回転アンテナ
 B 線状の放射
 C アンテナ
 D 給電口
 Z その他のもの
 6/74 ・・モード変換またはモード攪拌[3]
 A 電波吸収体を介する加熱
 B 表面波線路
 C ラダー導波管、リッジ付導波管
 D 複数の伝播路によるもの、サーキュレータによる分離〔含、複数の発振器〕
 E 均一、電界分布、反射
 F モード攪拌〔スターラ、可動反射板〕一般及び駆動法
 G ・マグネトロンアンテナ、ストリップアンテナと同軸、同位置
 H ・結合アンテナ、放射口と同軸上
 J ・アンテナ、放射口からずれている
 K ・羽根の形状、材質
 L ・軸、支持部
 Z その他のもの
 6/76 ・・マイクロ波漏洩防止、例. ドアシール[3]
 A シール材〔気密一般〕
 B 電波吸収体〔材料〕
 C チョークシール一般、誘電体チョーク、ドア以外
 F ・周期体〔付加仕切板 1 又は 0〕
 G ・断面複雑、多チョーク並置
 H ・チョークカバー、チョークに吸収体付加
 D 扉装置
 E 窓
 Z その他のもの
 6/78 ・・被加熱材の連続移動装置[3]
 A ターンテーブル一般
 D ・ターンテーブルの揺動〔上下、横〕
 E ・ターンテーブル軸のカプリング
 F ・軸が歯車モータに直結
 G ・台車、支持台
 H ・磁石等で間接駆動
 B コンベヤ等平行移動
 C ・導波管中をコンベヤが貫通
 Z その他のもの
 6/80 ・・特殊応用装置 (マイクロ波を用いて加熱するストーブまたはレンジ F24C7/02) [3]
 A マイクロ波溶融
 Z その他のもの
 7/00 放電加熱 (プラズマトーチ H05H1/26)
 B 電子ビーム
 Z その他
 7/02 ・細部
 A 攪拌
 B 炉蓋
 C 炉壁
 Z その他
 7/06 ・・電極
 7/07 ・・・・使用において溶融するように設計されたもの[2]
 7/08 ・・・・消耗しないもの[2]
 A 形状
 Z その他
 7/085 ・・・・主として炭素からなるもの[2]
 A 形状
 B 組成
 C 処理法
 Z その他
 7/09 ・・・・自焼成電極[2]
 A 形状
 B 組成・処理
 Z その他
 7/10 ・・取り付け、支持、端子、または電極の給送または案内装置[2]
 7/101 ・・・・電極の先端、すなわちアークから離れた端部、における取り付け、支持または端子[2]
 7/102 ・・・・消耗電極に特に適合したもの[2]
 7/103 ・・・・ジョーによる取り付け、支持または端子 (H05B7/101 が優先) [2]

H 0 5 B

7/105	・・・周辺に沿って等しく配置された三つ以上のジョーからなるもの, 例. リングホルダー [2]
7/107	・・・自焼成電極に特に適合したもの [2]
7/109	・・・給送装置 (H05B7/107 が優先; 電極の移動が電力の自動制御の閉ループの一部であるもの H05B7/148) [2]
A	電極長の測定
Z	その他
7/11	・・・電極端子に電流を導くための装置 [2]
7/12	・・・電極の冷却, 密閉または保護のための装置 [2]
A	冷却
B	密閉
C	保護
Z	その他
7/14	・・・連続する電極部分を接続するための装置または方法 [2]
A	ニツプル
B	継足装置
Z	その他
7/144	・・・放電加熱に特に適合した電力給電; 電力の自動制御, 例. 電極の位置決めによるもの [2]
A	保護
Z	その他
7/148	・・・電力の自動制御 (電極給電装置 H05B7/109; スポット溶接, シーム溶接または切断のための電極の自動送給または移動 B23K9/12; 炉内または炉上における電極の配置 F27D11/10; アークの電気的特性の調整 G05F1/02) [2]
A	測定
B	制御
C	折損防止
D	炉況監視
Z	その他
7/152	・・・電極の位置決めのために電気機械的手段によるもの [2]
7/156	・・・電極の位置決めのために水力または空気的手段によるもの [2]
7/16	・・・グロー放電による加熱
7/18	・・・アーク放電による加熱
A	炉全体
B	アーク処理
E	プラズマアーク
Z	その他
7/20	・・・アーク放電による直接加熱, すなわち少くともアークの一端が加熱される物体に直接作用し, 加熱される物体を通して流れるアーク電流による抵抗加熱を付加したものを含む [2]
7/22	・・・アーク放電による間接加熱 [2]

11/00	グループ H05B3/00-H05B7/00 の二つ以上に含まれる方法の組み合わせによる加熱 (H05B7/20 が優先)
A	回路
B	・高周波電源回路
C	・加熱設定手段を伴う制御回路, 例. 時間制御回路
D	・加熱状態検知手段を伴う制御回路, 例. 温度制御回路
E	・加熱設定手段と加熱状態検知手段の両方を伴う制御回路
F	内部に他の加熱手段を備えたマイクロ波加熱室での電波対策, 例. 他の加熱手段取付部での電波漏洩防止
G	ヒータの構造, 材料
H	マイクロ波に関する構造
Z	その他のもの

電 気 的 光 源

31/00	アークランプ (アークの電気的特性の調整 G05F1/02)
31/02	・細部
31/04	・外枠
31/06	・電極
31/08	・炭素電極
31/10	・有心炭素電極
31/12	・ベック効果電極
31/14	・金属電極
31/16	・特に電極製造に用いられる装置または製法
31/18	・電極の取り付け; 電極給送装置
31/20	・電極給送用の機械的装置
31/22	・電極給送用の電気的装置
31/24	・冷却装置
31/26	・ガス吹きつけ装置によりアーク放電の型に影響を与えるもの
31/28	・磁気的手段によりアーク放電の型に影響を与えるもの
31/30	・起動; 点灯
31/32	・スイッチオフ
31/34	・電極の消耗指示
31/36	・整列した 2 電極をもっているもの
31/38	・特に交流用に適したもの
31/40	・交叉状に 2 電極をもっているもの
31/42	・特に交流用に適したもの
31/44	・並列に 2 電極をもっているもの
31/46	・特に交流用に適したもの
31/48	・2 以上の電極をもっているもの
31/50	・特に交流用に適したもの
31/52	・位相の異なる電源から給電される電極

33/00	エレクトロルミネッセンス光源[1, 8]		路
33/02	・細部	41/00	放電ランプの点弧または点灯のための回路装置または装置
33/04	・・封止装置		
33/06	・・電極端子	41/02	・細部
33/10	・エレクトロルミネッセンス光源の製造に特に適用する装置または方法	41/04	・・始動スイッチ
33/12	・実質的に2次元放射面をもつ光源	41/06	・・・熱動作のみによるもの
A	カラー化方式	41/08	・・・・グロー放電による加熱
B	・並置方式	41/10	・・・磁気的のみによるもの
C	・積層方式	41/12	・・・熱的なものと磁気的なものの組合せ
D	・二重基板方式	41/14	・回路装置
E	・色変換方式	41/16	・・直流または低周波交流, 例. 50 ヘルツの交流, によって給電されるランプのためのもの (H05B41/26 が優先)
Z	その他のもの		
33/14	・・エレクトロルミネッセンス材料の配置あるいは化学的または物理的組成によって特徴づけられたもの	41/18	・・・始動スイッチをもつもの
A	発光物質が有機物	41/19	・・・・補助始動電極をもつランプのためのもの
B	・材料に特徴のあるもの	41/20	・・・始動スイッチをもたないもの
Z	その他のもの	41/22	・・・・補助始動電極をもつランプのためのもの
33/18	・・活性化不純物の性質または密度によって特徴づけられたもの	41/23	・・・・補助始動電極をもたないランプのためのもの
33/20	・・エレクトロルミネッセンス材料が埋め込まれた物質の配置あるいは化学的または物理的組成によって特徴づけられたもの	41/231	・・・・・高圧ランプのためのもの
		41/232	・・・・・低圧ランプのためのもの
		41/233	・・・・・共振回路を用いるもの
		41/234	・・・・・ストロボ効果を減少させるためのもの, 例. 2 個のランプに異なる位相の電圧を印加するもの
33/22	・・補助的な誘電体または反射層の配置あるいは化学的または物理的組成によって特徴づけられたもの	41/24	・・高周波交流によって給電されるランプのためのもの (H05B41/26 が優先)
A	電子注入・輸送層	41/26	・・変換器による直流, 例. 高電圧直流, によって給電されるランプのためのもの
B	・材料が有機物	41/28	・・・静止型変換器を用いるもの
C	正孔注入・輸送層	41/282	・・・・半導体装置を有するもの (H05B41/288, H05B41/295 が優先) [7]
D	・材料が有機物		
Z	その他のもの		
33/24	・・・金属反射層 (H05B33/26 が優先)	41/285	・・・・・異常動作状態からランプまたは回路を保護するための装置[7]
33/26	・・電極として使用される導電物質の配置あるいは組成によって特徴づけられたもの	41/288	・・・・・半導体装置を有し, かつ, 予熱電極のないランプ, 例. 高輝度放電ランプ, 高圧水銀ランプまたは高圧ナトリウムランプ, または低圧ナトリウムランプ, のために特に適用されるもの[7]
A	有機物からなるもの	41/292	・・・・・異常動作状態からランプまたは回路を保護するための装置[7]
Z	その他のもの	41/295	・・・・・半導体装置を有し, かつ, 予熱電極を持つランプ, 例. 蛍光灯, に特に適用されたもの[7]
33/28	・・・半透明電極	41/298	・・・・・異常動作状態からランプまたは回路を保護するための装置[7]
35/00	異なった型の光源を組み合わせ用いた電気的光源	41/30	・・パルスによって給電されるランプのためのもの, 例. フラッシュランプのためのもの
39/00	白熱光源を制御するための回路装置 [2006. 01]	41/32	・・・単発フラッシュ操作のためのもの
39/02	・スイッチオン, 例. 点灯電流を設定割合で増加させるもの	41/34	・・・連続フラッシュを備えるもの
39/04	・制御		
39/06	・・スイッチ装置, 例. 直列操作から並列操作への切り替え		
39/08	・・ガス入制御管に加えるトリガ電圧の位相変化によるもの		
39/09	・パルスが供給されるランプ		
39/10	・故障の場合に光源の取り替えに備えた回		

41/36	・ ・ 制御		を用いるもの, 例. 調光器のためのもの [2020. 01]
41/38	・ ・ ・ 光の明暗度の調節		
41/39	・ ・ ・ ・ 連続的のもの	45/3577	・ ・ ・ ・ 白熱ランプの調光特性, 明るさまたは色温度を模倣するもの [2020. 01]
41/391	・ ・ ・ ・ ・ 可飽和磁気装置を用いるもの	45/3578	・ ・ ・ 放電ランプの電気的特性または機能的特性を模倣するもの [2020. 01]
41/392	・ ・ ・ ・ ・ 半導体装置, 例. サイリスタ, を用いるもの	45/36	・ ・ 高調波干渉, リプル干渉または電磁波干渉 [EMI] を低減または抑圧するための回路 [2020. 01]
41/40	・ ・ ・ ・ 不連続的なもの	45/37	・ ・ コンバーター回路 [2020. 01]
41/42	・ ・ ・ ・ ・ 2 段階のみのもの	45/3725	・ ・ ・ スイッチング電源 [SMPS] [2020. 01]
41/44	・ ・ ・ 特殊光学効果, 例. 光の漸進的移動, を与えるためのもの	45/375	・ ・ ・ ・ バックトポロジを用いるもの [2020. 01]
41/46	・ ・ ランプが故障の際予備回路に切り換える回路	45/38	・ ・ ・ ・ ブーストトポロジを用いるもの [2020. 01]
44/00	エレクトロルミネッセンス光源を制御するための回路装置 (発光ダイオードを制御するためのもの H05B45/00) [2022. 01]	45/382	・ ・ ・ ・ 入力回路と出力回路の間が電氣的に絶縁されたもの [2020. 01]
45/00	発光ダイオード [LED] を制御するための回路装置 [2022. 01]	45/385	・ ・ ・ ・ フライバックトポロジを用いるものの [2020. 01]
45/10	・ 光の強度の調整 [2020. 01]	45/39	・ ・ ・ ・ インバーターブリッジを含む回路 [2020. 01]
45/12	・ ・ 光学フィードバックによるもの [2020. 01]	45/392	・ ・ ・ ・ LED が絶縁トランスの二次側にある還流ダイオードとして取り付けられるもの [2020. 01]
45/14	・ ・ LED または LED モジュールからの電氣的フィードバックによるもの [2020. 01]	45/395	・ ・ リニアレギュレータ [2020. 01]
45/18	・ ・ 温度のフィードバックによるもの [2020. 01]	45/397	・ ・ ・ カレントミラー回路 [2020. 01]
45/20	・ 光の色度の調整 [2020. 01]	45/40	・ LED 負荷回路の詳細 [2020. 01]
45/22	・ ・ 光学フィードバックによるもの [2020. 01]	45/42	・ ・ 逆並列配置 [2020. 01]
45/24	・ ・ LED または LED モジュールからの電氣的フィードバックによるもの [2020. 01]	45/44	・ ・ LED マトリクス内部にアクティブ制御を備えたもの [2020. 01]
45/28	・ ・ 温度のフィードバックによるもの [2020. 01]	45/46	・ ・ ・ LED が並列に配置されているもの [2020. 01]
45/30	・ 駆動回路 [2020. 01]	45/48	・ ・ ・ LED がストリング構造を有し、並列にシャント装置を有するもの [2020. 01]
45/305	・ ・ 周波数制御回路 [2020. 01]	45/50	・ LED の異常または好ましくない動作に応答するもの; LED の寿命に応答するもの; 保護回路 [2022. 01]
45/31	・ ・ 位相制御回路 [2020. 01]	45/52	・ ・ LED の並列配置 [2020. 01]
45/315	・ ・ ・ 逆位相制御回路 [2020. 01]	45/54	・ ・ LED の直列配置 [2020. 01]
45/32	・ ・ パルス制御回路 [2020. 01]	45/56	・ ・ LED の異常温度を防止する手段を含むもの [2020. 01]
45/325	・ ・ ・ パルス幅変調 [PWM] [2020. 01]	45/58	・ ・ LED の寿命検出を含むもの [2020. 01]
45/327	・ ・ ・ バースト調光 [2020. 01]	45/59	・ ・ ちらつきまたはグロー効果を軽減または抑制するためのもの [2022. 01]
45/33	・ ・ ・ パルス振幅変調 [PAM] [2020. 01]	45/60	・ 有機化合物を含む LED を制御するための回路装置, 例. 有機発光ダイオード [OLED] または高分子発光ダイオード [PLED] を制御するためのもの [2022. 01]
45/335	・ ・ ・ パルス周波数変調 [PFM] [2020. 01]	46/00	可燃性物質を充填使用する光源の回路装置 [2020. 01]
45/34	・ ・ 電圧安定化; 電圧を一定に保つこと [2020. 01]	47/00	一般的な光源, すなわち光源の種類は関係しない, を制御するための回路装置 [2020. 01]
45/345	・ ・ 電流安定化; 電流を一定に保つこと [2020. 01]		
45/347	・ ・ ダイナミック・ヘッドルーム制御 [DHC] [2020. 01]		
45/35	・ ・ 平衡回路 [2020. 01]		
45/355	・ ・ 力率改善 [PFC]; 無効電力補償 [2020. 01]		
45/357	・ ・ レトロフィット LED 光源に特に適するもの [2020. 01]		
45/3574	・ ・ ・ 白熱ランプの電気的特性または機能的特性を模倣するもの [2020. 01]		
45/3575	・ ・ ・ ・ ダミー負荷またはブリーダー回路		

- 47/10 ・光源を制御するもの[2020. 01]
- 47/105 ・ ・ 定められたパラメーターに応答するもの[2020. 01]
- 47/11 ・ ・ ・ 周囲の光の明るさまたは色温度の検出によるもの[2020. 01]
- 47/115 ・ ・ ・ 物体または生物の存在または移動の検出によるもの[2020. 01]
- 47/12 ・ ・ ・ ・ 可聴音の検出によるもの[2020. 01]
- 47/125 ・ ・ ・ ・ カメラの利用によるもの[2020. 01]
- 47/13 ・ ・ ・ ・ パッシブ赤外線センサーの利用によるもの[2020. 01]
- 47/135 ・ ・ ・ 制御される光源の種類の検出によるもの（制御される光源の電気パラメータ H05B47/14）[2020. 01]
- 47/14 ・ ・ ・ 光源の電氣的パラメータの検出によるもの[2020. 01]
- 47/155 ・ ・ 2 つ以上の光源を協調制御するもの[2020. 01]
- 47/16 ・ ・ タイミング手段によるもの[2020. 01]
- 47/165 ・ ・ 事前に割り当てられプログラムされたシーケンスに従うもの；論理制御[LC][2020. 01]
- 47/17 ・ ・ 操作モード, 例, 手動操作モードから自動操作モードへの切換または特定操作の防止[2020. 01]
- 47/175 ・ ・ 遠隔操作によるもの[2020. 01]
- 47/18 ・ ・ ・ データバス通信を介するもの[2020. 01]
- 47/185 ・ ・ ・ 電力線通信を介するもの[2020. 01]
- 47/19 ・ ・ ・ ワイヤレス通信を介するもの[2020. 01]
- 47/195 ・ ・ ・ ・ 可視光または赤外線による通信[2020. 01]
- 47/20 ・ 光源の異常に応答するもの；光源の寿命に応答するもの；保護を目的とするもの[2020. 01]
- 47/21 ・ ・ 2 つ以上の光源が並列でつながっているもの[2020. 01]
- 47/23 ・ ・ 2 つ以上の光源が直列でつながっているもの[2020. 01]
- 47/24 ・ ・ 過電圧を防止するための回路装置[2020. 01]
- 47/25 ・ ・ 過電流を防止するための回路装置[2020. 01]
- 47/26 ・ ・ 地絡を防止するための回路装置[2020. 01]
- 47/28 ・ ・ 異常温度を防止するための回路装置[2020. 01]
- 47/29 ・ ・ 故障の場合に光源の取り替えに備えた回路[2020. 01]